
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター センターだより 第50号（通巻第117号）

2006年6月28日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

このセンターだよりで紹介した研究会、研修、教育フォーラムに関するお知らせは、改変しない限り、自由に複写、配布していただいて結構です。

平成18年度第1回期間採用者等研修のご報告

平成18年度第1回期間採用者等研修を6月3日(土)に開催しました。当日は、小学校教諭27名、中学校教諭15名、高等学校教諭8名、特殊教育諸学校教諭9名、そして学生1名の合計60名が参加しました。今回初めてという方から4回以上という方も2名いました。参加者の方々の意見を紹介します。次回は8月4日に開催します。

(参加者より)

- ・全ての研修において刺激されました。現場で活躍されている先生のお話にはリアルさを感じ、普段、学校現場にいても聞くことのできない内容で良かったです。今後もこのような研修機会があると嬉しいです。
- ・子どもと真剣に向き合うことの大切さを改めて感じました。ここで学んだことを行動に移せるよう努力します。
- ・経験を積まれている先生方のお話はとても興味深く勉強になりました。
- ・期間採用の研修会はあまりなかったので、今回、授業のこと、生徒指導のこと、試験対策のことも学べて良かったです。
- ・講師の先生のお話本当に心を打たれました。
- ・もっと回数を増やして欲しい。



第2回教育臨床研究会のお知らせ

平成18年度第2回教育臨床研究会を、7月19日(水)10時半~12時、J号館5階多目的教室で開催します。「特別な教育的ニーズへの支援を考える 山梨県の動向」について、土肥満先生(山梨県教育委員会新しい学校づくり推進室特別支援教育担当指導主事)を講師に学習します。申し込みは不要ですので、関心のある方はどうぞ直接お出かけください。

「特別支援教育基礎研修」のお知らせ

平成18年度特別支援教育基礎研修を附属養護学校との共催で下記の通り実施いたします。参加費は無料でどなたでも参加できます。8月11日までにセンターに申し込むことになっておりますが、当日も受け付けます。

- ・日時：平成18年8月18日(金) 午前9:30~12:00
- ・会場：山梨大学教育人間科学部 M号館1階 M-12教室
- ・講演：「発達障害児を認知神経科学的に理解するために」
山梨大学医学部小児科講師・医師 相原 正男氏

第7回・第8回教育実践研究会のお知らせ

実践センターでは、教育実践に関する研究上の情報交換の場として教育実践研究会をこれまで6回開催しています。前回は、2005年6月16日に「米国の算数授業研究の現状」と題して、本学部数学教育講座の中村享史氏に話題提供をお願いしました。このたび、山梨大学教育心理学研究会と共催で、「巨摩中教育」に教師、生徒として関わった当事者お2人からお話をうかがい、巨摩中教育とは何だったのか、巨摩中教育から何を学べるのか、いっしょに考えてみたいと思います。関心をお持ちの方多数の参加をお願いします。必須ではありませんが、以下の文献を事前に読んでおいていただくと、より意義のある会になると思います。

- ・久保島信保(1975)．ぼくたちの学校革命：山梨県巨摩中学校の記録．中公新書409．中央公論社
- ・川村美紀(2005)．地方公立校でも「楽園」だった：再生のためのモデルケース．中公新書 ラクレ190．中央公論新社

参加は無料、事前申し込みは不要ですが、クルマで参加される予定の方は、なるべく事前に申し込んでください。

第7回

- ・テーマ：「巨摩中教育 - 教師の立場から」
- ・日時：2006年7月3日(月)18:15~19:45
- ・場所：山梨大学教育人間科学部 L423教室
- ・話題提供者：埴原美枝子先生(音楽担当：埴原先生は現在も全国で合唱指導にあたっておられます)

第8回

- ・テーマ：「巨摩中教育 - 生徒の立場から」
- ・日時：2006年7月10日(月)18:15~19:00(終了後、希望者で懇親会をもちたいと思います)
- ・場所：山梨大学教育人間科学部 L423教室
- ・話題提供者：米山委月先生(帝京医療福祉専門学校介護科専任教員)

問い合わせ・申し込み

- ・内容・講師に関すること：
岡林春雄(教育人間科学部学校教育講座教授) oka@yamanashi.ac.jp
- ・会場・駐車場等に関すること・申し込み：
教育人間科学部附属教育実践総合センター事務室
電子メール jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
電話 055-220-8325 ファクス 055-220-8790

「教師相談室」に関するお知らせ

「教育相談室」(総合研究棟 304 室)に電話が入りました。新しい電話(FAX)番号は 055-220-8125 です。旧電話番号(055-220-8315)も使用できます。教育相談室のリーフレットを現在印刷中で、6 月中に山梨県内の教育機関に配布する予定です。なお、リーフレットのデザインは本学美術教育講座の学生さんによるものです。教育相談室もかなり整備されましたので、是非ご利用ください。鍵は教育実践総合センター事務室(J号館 4F)にあります。(なお、火・木・金曜日午後は教育実践総合センター及び附属養護学校相談支援室が優先的に使います。)

教育実践総合センター研究紀要第 11 号 CD-ROM 版の配布

センター研究紀要は、第 11 号から電子化し、Web 公開しておりますが、そのファイルを CD-ROM に記録したのもも製作しました。これは主に学外の教育・研究機関、関係者に配布する予定です。

教育実践総合センター学部共通利用スペースの利用申請のお願い

教育実践総合センターには、学部共通利用スペースとして以下の 3 つの教室があり、教育実践総合センターの事業等に関わる利用が無い時間帯には、授業での利用が可能です。

- ・多目的教室 (J514)
- ・授業研究演習室 (J422)
- ・マルチメディア教材作成室 (J322)

これらの教室の利用にあたっては、教務課等による時間割表への記載以外に、教育実践総合センター事務室での、利用申請が必要です。教育実践総合センター事務室への利用申請が提出されていない場合、施設のダブルブッキングが生じる可能性があります。そのような場合、センター利用規則にもとづいて対応をせざるをえなくなりますので、上記教室を授業利用されている先生は、今一度ご確認ください。(センター利用規則は、<http://www.cer.yamanashi.ac.jp/rules/certdriyouk.html> をご覧ください。)

参考までに、多目的教室(J514)の平成 18 年度前期授業利用承認済みの科目・学部担当教員は以下のとおりです。

- ・月曜 III 限 授業研究実践論 A 澤登教員
- ・月曜 IV 限 教育方法学特論 澤登教員
- ・月曜 VI 限 フランス語 INTENSIVE90-II 森田教員
- ・水曜 VI 限 フランス語 INTENSIVE90-II 森田教員
- ・木曜 II 限 教育相談特論 鳥海教員
- ・金曜 VI 限 フランス語 INTENSIVE90-II 森田教員

山梨大学教育人間科学部「第15回教育フォーラム」のお知らせ

・開催趣旨：中央教育審議会の外国語専門部会が本年3月27日、5年生から週1時間程度を必修化する必要がある、との提言をまとめた。文科省の調査では、公立小の6年生は現在、平均して年間13.7単位時間(月に1~2回)の「英語活動」を実施しており、主に「総合的な学習の時間」を利用しているという。今回の提言では「教科」にはしないで、「領域」あるいは「総合的な学習の時間」の中に位置づけるべきだとした。また、教育条件は学級担任と外国語指導助手(ALT)等とのチーム・ティーチングを基本とするとしている。しかしながら、中央教育審議会内部でも、小学校から英語を教えることについて、現状でも時間が足りない中、他の教科を重視すべきとか、国語教育を優先すべき等の異論もある。文科省は、中教審での今後の議論や世論の動向を踏まえ、今後方針を決定するという。今回のフォーラムでは、このような状況を十分踏まえた上で、小学校英語教育を、第一部：理念、と第二部：現場での実践、という両面から考える。

・主題：『小学校に於ける英語教育』 - 中教審外国語専門部会の提言をうけて -

・日時：平成18年7月29日(土) 13:00~16:00

・場所：山梨大学 A2-21 教室(旧T-01 教室)工学部キャンパス

・プログラム

主催者挨拶 13:00 堀 哲夫(山梨大学教育人間科学部長)

第一部 基調講演 13:05~

1. 「小学校英語教育 - 中教審外国語専門部会の提言」 岡 秀夫(東京大学)
2. 「小学校の英語教育 - あるべき姿」 山田 雄一郎(広島修道大学)
3. 「英語支配論から小学校英語教育を考える」 津田 幸男(筑波大学)

第二部 実践報告 14:10~

1. 山梨県に於ける小学校英語教育について 坂本 祐二(山梨県教育委員会)
2. 山梨県内の推進校に於ける実践報告 その1 作地 秀二(葦崎北東小学校)
- その2 一瀬 孝仁(貢川小学校)

第三部 Q&A と討議 14:50~

コメンテーター：コメント & 全パネリスト：追加コメント (30分)

フロアからのQ&A と全体討議 (30分)

総合司会 長瀬 慶来(山梨大学教育人間科学部)

コメンテーター 田中 武夫(山梨大学教育人間科学部)

閉会 16:00

・入場料：無料

・対象：教員，学生，大学等の研究者，県内外の教育関係者
教育に関心を持たれている一般市民

・主催：山梨大学教育人間科学部

・後援：山梨県教育委員会・甲府市教育委員会

・問い合わせ先：山梨大学教育人間科学部 実践教育運営委員会

〒400-8510 甲府市武田 4-4-37

電話 055-220-8118(長瀬 慶来 研究室)

055-220-8325(教育実践総合センター 事務室)

これまでのセンターだよりの一部は<http://www.cer.yamanashi.ac.jp/pub/nl/>で見ることができます。